

医基発第 53 号
平成 22 年 2 月 18 日厚生労働大臣
長 妻 昭 殿独立行政法人医薬基盤研究所
理事長 山西 弘 一

申 請 書

独立行政法人医薬基盤研究所の所有する下記の土地の譲渡処分にかかる「独立行政法人通則法」第 48 条第 1 項に基づき、下記のとおり申請いたします。

記

1. 処分等にかかる財産の内容及び評価額

所 在 地 和歌山県日高郡日高川町土生 1205-1

区分・数量 土地 823.34 m²評 価 額 XXXXXXXXXX 円 (平成 22 年 1 月 31 日現在)

2. 処分の理由等

当該土地は、国立医薬品食品衛生研究所大阪支所の和歌山薬用植物栽培試験場として運営されていた圃場であるが、平成 17 年 4 月に医薬基盤研究所へ移行の際、現物出資された承継財産であり、医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター和歌山研究部として、主に近畿圏の薬用植物の系統保存栽培を行っている。

このたび、和歌山研究部が所在する日高川町長から当職あて、通学用歩道設置等のための土地提供依頼（平成 21 年 7 月 24 日）があった。

和歌山研究部の隣接する町道等は「御坊市日高川町組合立大成中学校」の通学路としても利用されているが、線形が悪く上り急勾配であるうえに狭隘で車・歩道の区分けがないことから、歩行又は自転車通学生等と、地域住民等の車両が交錯し非常に危険な状況が続いているため、日高川町において路幅拡張、歩道整備等の町道改良工事が計画され、それに伴い和歌山研究部の一部土地に用地・物件補償を伴う収用依頼が発出されたものである。

日高川町は、この土地について有償（買い上げ）の意向である。